

富士山プレート

準備

- ①30分前くらいに事務所に富士山プレート教材を取りに行く
- ②機の配置を行う
- ③別の作業机に新聞紙を敷き、グルーガンを温める
- ④豆セット・ピンセットを各机、又はまとめて前などに配置する
- ⑤プレート1枚、丸木2枚、持ち帰り用ビニールを配る
- ⑥木工用ボンド、(豆と丸木の接着用)ポスカまたは絵具を用意する
- ⑦麻ひもを必要な本数カットする。直置きタイプの場合は四角い角材を1人2個用意
- ⑧制作時間考慮しながらニスを用意する(早くから用意すると乾燥してしまうため注意)



指導

- ①それぞれ使用する豆を必要な分取りに行く
(ピンセットは人数分ない場合もあるので、必要な人のみ使用)
- ②富士山型プレートにポスカや絵具で絵や字を書く
- ③何を作るか豆の配置を考える
※人数が多い場合には、①～③をローテーションで行う
- ④豆にボンドをつけ丸木の上に接着する。
- ⑤プレートの穴に麻ひもを通し輪っかにする
- ⑥プレート上の丸木を付けたいところにホットボンドを付け、丸木を載せ接着する。
※やけどに注意が必要
- ⑦少し乾かし、丸木の素材にニスを塗る
- ⑧直置きタイプの場合は丸木の素材がある程度乾いてから角材をホットボンドで取り付ける。
- ⑨ビニール袋に入れて持ち帰る。このときボンドが乾ききっていない可能性もあるので上向きにするほうがよい。

片付け

- ①グルーガンのコンセントを抜く(熱いのでやけどに注意)
- ②材料を片付ける(豆セットは豆を種類ごと整理し返却)
- ③ニスの筆を洗って水につける(乾いてしまうと筆が固まってしまうので注意)
- ④机を雑巾でふく(ボンドなどついている場合があるため)
- ⑤床の清掃(掃き掃除)をする
- ⑥机・椅子の位置を元に戻す
- ⑦材料を事務所に持っていく